



市民の声を形に

令和5年9月定例会一般質問

質問予定

①市民生活における課題 ②まちづくり ③ガバナンスと情報公開

市民の声

質問予定の内容

市民生活
における課題

石けんの
利用の推進

上尾市内の学校・給食センター・公共施設において、石けんの利用をさらに進めてもらいたい。

上尾市として、公共施設をはじめとした石けん利用推進の方針を決めるべきであると考えているがどうか。また、その情報公開を進めるべきと考えるがいかがか。

市民生活
における課題

環境センター
へのごみ搬入

環境センターへのごみの搬入が二親等内の親族が運搬許可事業者しか認められていないが、単身高齢者などが不利益を被るので改善してほしい。

運搬許可業者に依頼すると一回5千円以上かかることを踏まえ、NPO や自治会など営利を目的としない団体も許可事業者とすべきと考えるが見解は。

まちづくり

自然環境保護

貴重な自然環境をまもるため、江川下流域における緑の実態調査を進め、それに基づく施策を実施すべき。

『第2次上尾市緑の基本計画』に位置付けられている「緑の実態調査」を、江川下流域を対象として実施すべきであると考えているが見解は。



質問の項目

- ①市民生活の課題→石けんの利用推進、ごみの搬入、難病患者の支援
- ②まちづくり→スポーツ施策、歴史民俗資料の収集・活用、自然環境保護
- ③情報公開とガバナンス→事務処理ミスの公表、規制権限不行使

12月市議選出馬に関心のある方はご連絡ください

上尾市政の改革を目指して『市民の声あげお』を結成してから4年が経ちました。そして、今年の12月には上尾市議会議員選挙が行われます。私たち『市民の声あげお』では、議会活動をしてみたいという人を募集しています。

ご興味のある方は、ぜひご連絡ください。

市民の声あげお代表・上尾市議会議員 **鈴木 茂**

えびはら直矢プロフィール

昭和62年12月3日生まれ。
 ●上智大学法学部卒
 ●首都大学東京社会人類学教室修了。
 国連 UNHCR 協会職員などを経て、
 衆議院議員公設第一秘書を務める。

大学在学中に市民団体を設立し、子どもたちの放課後を考える団体など複数の団体の運営に携わってきた。2017年に上尾市議会議員に当選(現在2期目)。健康福祉常任委員会委員長、子ども・子育て会議委員、健康づくり推進協議会委員、環境審議会委員など。
 家族:妻、長男(7才)、長女(6才)、次男(5才)

市政へのご意見やお困りごとがございましたらお気軽にご連絡ください →FAX 048-677-1676

お名前

ご連絡先

ご意見やお困りごとなど

えびはら直矢市政報告

発行人 海老原直矢

〒362-0026 上尾市原市北一丁目14番地9 TEL. 048-716-7323

E-mail. ebihara116@gmail.com <https://www.ebihara-naoya.com/>

2023年第8号
2023.9.1



上尾市の貴重な歴史・民俗資料 23万都市にふさわしい施設を

資料を収集し適切に管理する体制を整えるべき

令和5年9月定例会は8月30日から9月29日まで開催されます。今定例会の一般質問では、多くの方々ご意見をいただいた歴史民俗資料の収集・活用について質問をします。

先日、上尾市原市の妙巖寺に一族の墓がある西尾吉次をはじめとした西尾家に関する資料の展示を見学するため、掛川市立大東図書館に伺いました。施設の計画から携わっている副館長にご案内いただき施設全体についてご説明いただきましたが、湿度管理などが行われている保管庫などが完備された施設であり、地域の歴史を大切にする姿勢に感服しました。

このような施設は、地域への帰属意識などを育むために重要であると同時に、資料の散逸を防ぐためにも不可欠です。上尾市には、**重要有形民俗文化財**に指定された『摘田・畑作用具』のほかにも、歴史的にも文化的にも貴重な資料が多数保管されていますが、その保管環境は好ましいものではありません。

文書や物品だけでなく、民話や昔語りなどについても、今収集をしなければ永遠にその機会は失われてしまいます。**県内でも多くの自治体で整備されている博物館などの施設**の必要性はいうまでもありませんが、まずは収集し適切に管理する体制を整えるべきであるということを訴えたいと思います。



掛川市立大東図書館



キーワード

重要有形民俗文化財

民俗文化財とは、衣食住・生業・信仰・年中行事等に関する風俗慣習・民俗芸能・民俗技術やこれらに用いられる衣服・器具・家屋など。

そのなかでも特に重要なものが重要有形民俗文化財で、**埼玉県内では9件、日本全体でも226件のみが指定**を受けている。



データでみる

埼玉県内の博物館施設

区分	設置自治体数	県内での割合
登録博物館	13自治体	20.6%
歴史・民俗分野の博物館(※)	38自治体	60.3%

※埼玉県博物館連絡協議会に加盟している博物館



歴史・民俗分野の博物館がある自治体の方が多数派

(参照)文化庁『博物館総合サイト』
埼玉県博物館連絡協議会『ようこそ埼玉の博物館へ』



一般質問は9月21日(木) 午前10時45分より行います。

傍聴にお越しく下さい。また、インターネット中継でもご覧いただけます。

(<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/ageo/WebView/rd/council.html>)